

事例研究

前鼻 毅

リコーITソリューションズ株式会社

ITソリューション事業部 第2ソリューションセンター 北海道ソリューション部
ソリューション開発1グループ

継続的な価値提供のための改善プロセス

講演概要

ソフトウェア開発チームのリーダーという立場で、基幹系個別開発ソフトからコンシューマ向けサービス開発へ転向したという経験から後者の開発を行うに当たり、両開発のプロセスや目的の違いを対比しつつ直面した問題やその解決のための活動を通して「目的を共有する」と「継続して改善し続ける」ことの大切さとその成果について述べる。

基幹系個別開発でははじめにやることをすべて決めなければいけないという難しさがある反面、目指す効用や価値はある程度決まっていることが多い。

しかしコンシューマ向けサービスでは状況の変化が大きく、また一般的な解もない、もしくは定義出来ない場合が多い。

そのような領域の開発を行うにあたり、理想的な姿を定義するがその実現には多くの障害がある。

理想的な姿に近づくために、自分たちの現場である開発チームで取り組んできた内容や価値観、手段を使いどのようにチームを育て、理想に近づけていったかという事例を共有する。